

2025 年度国際共同研究マッチング・シードファンド公募概要
トップレベル国際ネットワーク構築支援プログラム

筑波大学では、CiC 協定校ならびに海外の研究機関のトップレベルの研究チーム*との国際ネットワークの創出または加速を通じて、質の高い国際共著論文等の研究成果、国内外のグラント獲得、若手研究者の育成を促進することを目的とし、以下の I - I、I - II を実施します。

本学の複数(2 名以上)の研究者から成る研究チーム(修士および博士課程の学生を含んでも良い)と、海外研究機関の複数(2 名以上)の研究者から成る研究チーム(修士および博士課程の学生を含んでも良い)が共同で参加することを前提とします。また、他の経費との併用も可能です。

※連携先の海外のトップレベル研究チームの研究代表者としては、各分野の特性に応じて国際的に卓越した研究成果を上げ、それを広く発信していることを要件とします。以下の例を参考にしてください。

- ・ 世界的に高い評価を受けている研究機関に所属する研究者
- ・ 影響力のある学術雑誌や著名な国際会議にて発表実績のある研究者
- ・ 大規模な国際共同研究プロジェクトでのリーダーまたは主要な役割経験がある研究者
- ・ 国際学会や国際組織で主導的な役割経験のある研究者
- ・ 国際的に評価された優れた学術図書等執筆経験のある研究者

I 海外研究機関のトップレベルの研究チームとの国際ネットワーク構築のための支援プログラム
(2025 年度開始)、上限 100 万円/件、予算総額約 400 万円

I - I 海外渡航による国際ネットワーク創出・加速プログラム: 上限 100 万/件

I - II 国際シンポジウム・セミナー開催による国際ネットワーク創出・加速プログラム: 上限 100 万/件

..... 4 ページ

応募締切

I 海外研究機関のトップレベルの研究チームとの国際ネットワーク構築のためのプログラム

応募締切: 6 月 16 日(月)

応募方法

申請者は、公募詳細ページ(COTRE)を熟読の上、申請書類一式(所定様式)を記入し、u-Rad 上に提出してください。

COTRE(公募詳細ページ: 申請書一式): <https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/>

u-Rad(提出先): <https://u-rad.sec.tsukuba.ac.jp/login/>

留意事項

1. 本プログラムで支援する経費の使途は、学内規程に従うものとします。
2. 本プログラムでは、同一研究者による学内の他の国際連携公募への重複応募は、異なる研究テーマ

であれば可能です。

3. 来年度以降、予算確保の目途が立つ場合に限り、同支援プログラムの公募を行います。国際共同研究マッチング・シードファンドの戦略概要(図1)を踏まえ、経費の継続に関わらず将来性を鑑み、本年度の実施計画を立ててください。
4. 2024年度に採択されたチームが申請する場合は、1年目の国際連携に関する実績および2年目の国際ネットワークの拡充や研究チームの協働体制について記入してください。
5. 各課題終了後1ヶ月以内に実施報告書の提出を求めます。実施後にフォローアップ期間を設けます。その際、採択者報告会等での発表や進捗の報告を求められることがあります。また、研究、産学連携等の高度専門職人材の支援を受け、国際ネットワーク構築への外部資金獲得資金へ申請をお願いすることがあります。
6. 問い合わせ先: 研究戦略イニシアティブ推進機構 研究マネジメント室 global_ra@un.tsukuba.ac.jp

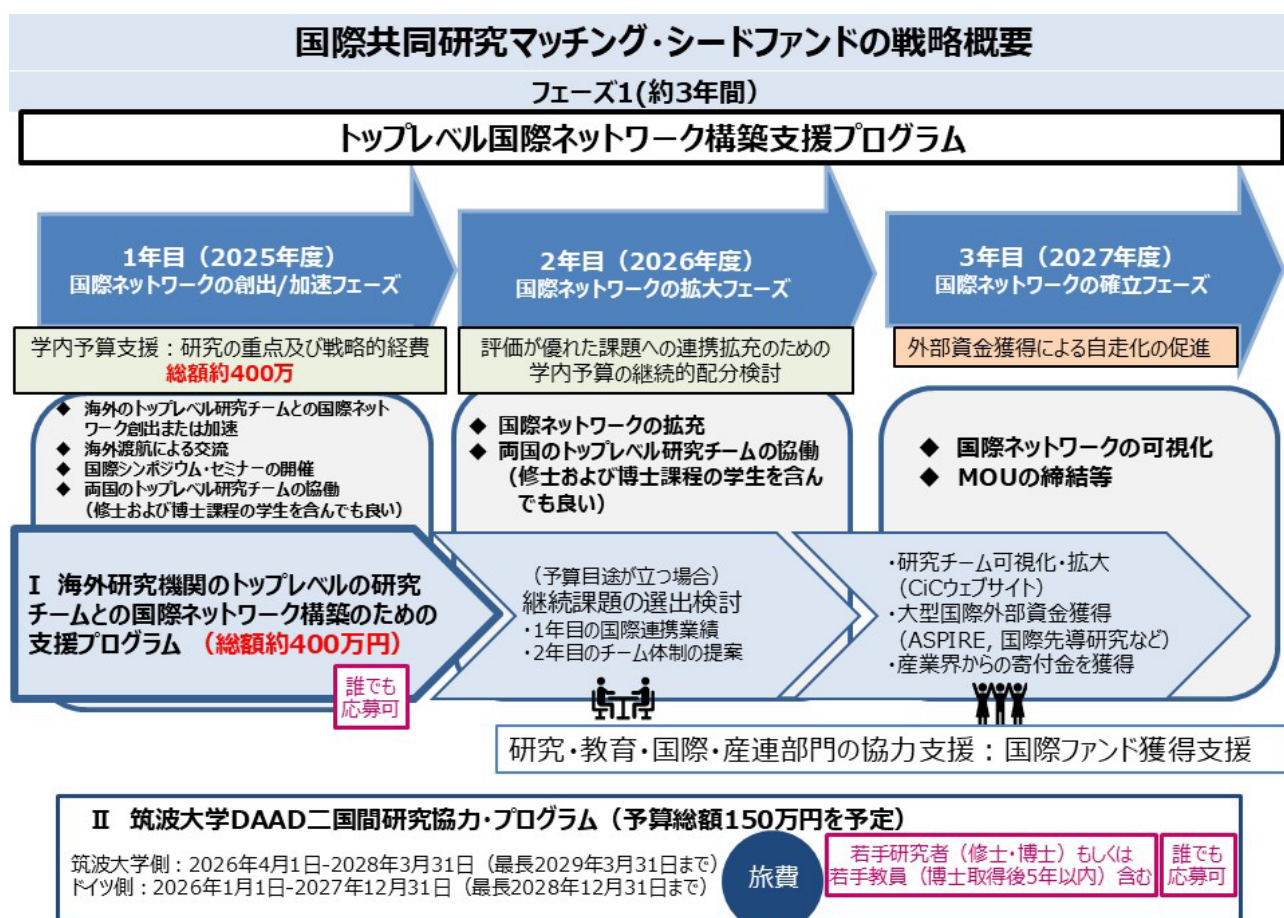


図1 国際共同研究マッチング・シードファンドの戦略概要

2025年度 国際共同研究マッチング・シードファンド
トップレベル国際ネットワーク構築支援プログラム

I - I . 国際ネットワーク創出・加速プログラム

本学の研究チームと海外のトップレベル研究チーム

- 将来を見据えた国際ネットワークの創出
- 現在有している国際ネットワークの加速

旅費・研究費等を支援

誰でも応募可 期間目安：数週間～2か月程度
配分額：上限100万円/件

旅費

共同
研究費

I - II . 国際シンポジウム・セミナー開催支援プログラム

本学の研究チームと海外のトップレベル研究チーム

- 国際シンポジウム・セミナーを共同開催
- チーム間の研究連携の創出

旅費、謝金、会議開催費等を支援

誰でも応募可 配分額：上限100万円/件

旅費

謝金

会議
開催費



図 2 海外研究機関のトップレベルの研究チームとの国際ネットワーク構築のための支援プログラム

相手先機関名 Partner Organizations	国・地域 Countries/Regions
ボルドー大学 / University of Bordeaux	フランス / France
国立台湾大学 / National Taiwan University	台湾 / Taiwan
サンパウロ大学 / University of Sao Paulo	ブラジル / Brazil
マレーシア工科大学 / Universiti Teknologi Malaysia	マレーシア / Malaysia
カリフォルニア大学アーバイン校 / University of California, Irvine	米国 / United States of America
ユトレヒト大学 / Utrecht University	オランダ / Netherlands
グルノーブル・アルプ大学 / Universite Grenoble Alpes	フランス / France
オハイオ州立大学 / Ohio State University	米国 / United States of America
ボーフム大学 / Ruhr University Bochum	ドイツ / Germany
アルファラビ・カザフ国立大学 / Al-Farabi Kazakh National University	カザフスタン / Kazakhstan
インド工科大学グワハティ校 / Indian Institute of Technology Guwahati	インド / India
国立成功大学 / National Cheng Kung University	台湾 / Taiwan
ルーヴェン・カトリック大学 / Katholieke Universiteit Leuven (KU Leuven)	ベルギー / Belgium

図 3 CiC 協定校一覧

I 海外研究機関のトップレベルの研究チームとの国際ネットワーク構築のための支援プログラム

1. 趣旨

I－I 海外渡航による国際ネットワーク創出・加速プログラム:上限 100 万/件

本学の研究チームと海外のトップレベル研究チームとの間で、将来を見据えた国際ネットワークの創出または現在有している国際ネットワークの加速を目的として、海外渡航のための旅費および研究費を支援します。この支援により、提案する国際共同研究から質の高い国際共著論文等(国際会議論文を含む)の投稿・出版、国内外のグラント獲得、若手研究者の育成を促進することを目指します。

国際会議での発表のみを目的とする渡航や、実質的な国際共同研究を含まない活動に関する申請は、審査の対象外です。

I－II 国際シンポジウム・セミナー開催による国際ネットワーク創出・加速プログラム:上限 100 万/件

本学の研究チーム(2名以上の研究者)と海外のトップレベル研究チーム(2名以上の研究者)で国際シンポジウム・セミナーを共同開催し、チーム間の研究連携を創出することを目的とします。この目的のために、シンポジウムやセミナーの開催に関する旅費、謝金、会議開催費等の経費を支援します。

2. 応募資格

本学の常勤研究者(教授、准教授、講師、助教、特任助教、研究員、博士特別研究員、特任研究員等)

- ※ 過去3年以内に競争的資金等の外部研究資金への応募経験がある者(採否は問わない)もしくは現在保持している者を優先的に採択します。
- ※ 運営費交付金・その他外部資金により雇用されている研究員等は、当該申請内容等について、拠点長又は雇用者(受入教員)を含む責任研究者から申請の許可を得てください。

3. 支援期間等

2025年4月1日以降に開始し、2026年3月31日までに実施完了する課題

- ※ 既に実施中・実施済のものについても、プログラム内容に合致すれば応募可能です。ただし、選考では未実施の課題を優先し、実施中・実施済のものは次点とします。

7. 選考基準

I－I 海外渡航による国際ネットワーク創出・加速プログラム

- ・ 国際共同研究の目的の明確さ、国際ネットワーク創出・加速の必要性、意義
- ・ 提案する国際共同研究の内容(新規性および独自性)
- ・ チーム連携体制、実現可能性
- ・ 期待される効果(提案する国際共同研究から質の高い国際共著論文、国内外のグラント獲得、研究人材育成等の成果が期待できることなど)

I－II 国際シンポジウム・セミナー開催による国際ネットワーク創出・加速プログラム

- ・ 国際シンポジウム・セミナー開催することで創出・加速する国際ネットワークの必要性、意義
- ・ 開催する国際シンポジウム・セミナーの内容(独自性、新たな連携の構築)
- ・ 期待される効果(将来的な国際共同研究の可能性とその波及効果)